

2008/1/28
日曜
朝刊
(火曜)

子ども論

ベストセラーや話題の本だけではなく、専門書も多く扱っています。いろいろな分野の専門書店が集まったような店です。

少子化が関心を集め、また、子どもによる犯罪、子どもが巻き込まれる犯罪が報道されることが多いせいか、子どもについて

ての本の売れ行きが、じわじわと伸びています。

『子どもが忌避される時代』=写真=はこの分野の第一人者

ブックランキング

の著書。専門的な内容ですが、いくつもの新聞に書評が載って、急に売れ始めました。

(人文書担当・宇田智子氏)



- ①本田和子『子どもが忌避される時代』
- ②スー・パーマー著、青木創訳『子どもはなぜモンスターになるのか』
- ③石川結貴『モンスターマザー』
- ④高橋義雄『子どもの品格』
- ⑤本間正人『モンスター・ペアレント』

(新曜社、2940円)

(小学館、1890円)

(光文社、1365円)

(ソニー・マガジンズ、777円)

(中経出版、1365円)